



芦原 聡



森近一貴

光の基礎と応用が刺激し合い、新たな視点を生み出す

光科学—工学特別研究会

RC-19

代表幹事

芦原 聡（東京大学 生産技術研究所 教授）

幹事

森近一貴（東京大学 生産技術研究所 助教）

連絡先

芦原 聡

e-mail : ashihara@iis.u-tokyo.ac.jp

主旨

光科学は異分野と交わりながら今も豊かに発展を続けています。しかし、そのスピードと拡がりゆえ、本質的な意義やブレイクスルーの兆しを的確に捉えることが難しくなっています。また、歴史を振り返ると、基礎と応用は相互に刺激し合って発展してきたため、互いの知見や視点が交わる機会が望まれます。

本研究会では、光科学の専門領域の境界を超えて、また、基礎と応用の境界を越えて互いに学び合い、視野を広げる場を設けます。大学（大学院生を含む）、研究機関、企業の研究者をお招きし、光科学の萌芽的トピックや光産業の最先端技術に関する知見を共有します。参加者同士の交流と意見交換を通して、光の新たな可能性と、その未来とともに展望します。

講演テーマの例：

- 光源技術
超短パルスレーザー、光周波数コム、半導体レーザー、赤外・テラヘルツ、EUV、光渦
- ナノ光学
近接場光学、プラズモニクス、電磁場解析、機械学習
- 光計測・制御
超解像、環境計測、インフラ検査、振動分光、時間分解分光、量子センシング、光ピンセット、光加工、分子制御
- 光学材料・素子
メタサーフェス、新規ガラス材料、非線形光学材料
- その他
ホログラフィー、AR／MRグラス、イメージセンサー



特別研究会の様子

参 加 費：賛助員の場合 ：10万円（1社1名から4名まで参加の場合）
 （別途賛助員年会費1口10万円がかかります）
 15万円（1社5名以上の参加の場合）
 （別途賛助員年会費1口10万円がかかります）
 非賛助員の場合：20万円（1社1名から4名まで参加の場合）
 25万円（1社5名以上の参加の場合）

定 員：最小1社、最大20社

運 営 方 法：年10回程度の研究会を、生研での対面を中心としたハイブリッド形式で開催。
 研究室メンバーや外部専門家による話題提供をもとに、参加者間で議論を行う。